

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年 4月30日更新

事務事業名		都市公園等整備事業				<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	生活環境の健康			所属部	都市建設部	課長名	大塚 勝己
	施策	18	住環境の充実			所属課	都市計画課	担当者名	村上 淳二
	施策の柱	58	公園など身近な住環境の整備とみどりの保全			所属班	都市計画班	(内線)	5264
予算科目	会計一般	款 8	項 4	目 2	事業連番 11749	根拠法令	都市公園法 合志市都市公園条例		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 30 ~ 7 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	合志市総合計画に位置付けられた主要施策である「健康づくりの推進(健康づくり拠点の整備)」及び「生涯スポーツの推進(スポーツ環境づくり)」を実現していくため、都市公園の更新及び拡張整備等を行なう
【業務の流れ】	基本計画の策定、都市計画決定、都市公園条例の改正、事業認可、関係用地買収、測量・基本設計、実施設計・整備工事
【主な予算費目】	委託料、工事請負費、公有財産購入費
【意見や要望】	

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	中央運動公園整備に向けた関係機関との協議	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 中央運動公園整備に向けたPark-PFI導入におけるマーケットサウンディング調査・分析等 竹迫城跡公園の未買収用地取得
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	ア: 対象公園数	(単位) 件 予算の主な増減の理由 公園整備に向けた調査委託料及び未買収用地の取得に伴う公有財産購入費の増
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	市民、都市公園	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) ア: 人口 人 イ: 都市公園数 件
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	都市公園の整備が完了することにより、より多くの利用者の利便向上を図ることができる	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) ア: 事業の年次進捗率 % イ:
*③成果指標設定の理由と 3年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 7年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	30年度 実績(決算)	31年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	2年度 実績(決算)	3年度 目標(当初予算)	4年度 予定	5年度 見込	6年度 見込
① 活動指標	ア イ	件	1	1	1	1	2	1	1	1
② 対象指標	ア イ	人 件	62,343 190	62,707 196	62,925 198	63,189 198	63,600 200	64,614 202	65,500 204	65,500 206
③ 成果指標	ア イ	%	60	60	100	100	100	100	100	100
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	人件費	一般財源	千円	2,910	6,810			4,076		
		(A) 事業費計	千円	2,910	6,810	0	0	4,076	0	0
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	4	4	0	3	4	4	4
延べ業務時間	時間	640	875	0	760	400	400	400		
(B) 人件費計	千円	2,522	3,467	0	2,996	1,593	1,593	1,593		
トータルコスト(A)+(B)	千円	5,432	10,277	0	2,996	5,669	1,593	1,593		

事務事業名	都市公園等整備事業	所属部	都市建設部	所属課	都市計画課
-------	-----------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は2年度の事後評価、ただし複数年度事業は2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	② 3年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 中央運動公園整備について、関係各課の合意形成を図ることが必要。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 公民連携による事業化を目指しており、今後基本計画を提示することで民間事業者の積極的な参加が考えられる
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 「健康づくりの推進」、「生涯スポーツの推進」、「住環境の充実」などの実現のため既存施設の有効活用や民間事業者との連携を模索する
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事業の実施については、既存施設の有効活用やP-PFIなどを活用し事業費削減を図る
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 事業に対して十分な人員が確保されているとは言い難く、削減の余地はないと考える
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 都市公園の整備事業であり市内外の不特定多数の利用が可能である
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 公民連携による事業化を目標としている

3 評価結果の総括 (CHECK)

--

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						